

II 平成29年度「子ども読書活動推進スキルアップ研修会」

1 南薩会場の報告

- (1) 日 時
平成29年 8月23日（水） 13：00～16：30
- (2) 会 場
指宿市立山川図書館
- (3) 参加者
121人
- (4) 研修内容
 - ア 県の読書活動推進概要説明
 - イ 講演
講師 鹿児島国際大学教授 千々岩 弘一 氏
演題 「子どもの読書活動を推進するための提言」
 - ウ 実践事例発表
 - (ア) 家庭：枕崎市立枕崎小学校 P T A
 - (イ) 地域：南九州市立図書館
 - (ウ) 学校：指宿市立丹波小学校
 - エ 質疑応答及び意見交換
 - オ ワークショップ
 - (ア) 読み聞かせ （講師：枕崎市立図書館長 朝田栄子さん）
 - (イ) ビブリオバトル （講師：南さつま市立加世田中学校司書補 前田 愛佳さん）
 - (ウ) アニマシオン （講師：指宿市立山川図書館副館長 徳留 絵里さん）

【研修会の様子】



千々岩弘一教授の具体的な事例を交えた講演



枕崎小学校 P T A の実践事例：おむすびの会の紹介



活発な意見交換が行われた質疑応答及び意見交換



ワークショップ
「読み聞かせ」



ワークショップ
「ビブリオバトル」



ワークショップ
「アニマシオン」

(5) 総括

南薩地区から多くの参加者を得ることができ、地区ごとに行う当研修会の目的が達成された。県図協南薩支部及び指宿市教育委員会との事前の綿密な打合せ、南薩教育事務所の地区教頭研修会等での積極的な呼び掛けのおかげもあり、参加者の確保から会場の事前準備、当日の運営に至るまでスムーズに行うことができた。

千々岩教授には、豊富な実践に基づいた理論と実際を御教示いただき、参加者からは、もっと講話を聞きたかったと大変好評であった。実践事例についても、P T A、公共図書館、学校の三つの立場からの発表があり、またその三者の連携の必要性も確認できたことがよかった。

今後の課題として、多様化する参加者のニーズへの対応が挙げられる。参加体験型のワークショップ、運営する際の留意点についても学べるもの等が求められている。